

Hip

LOW
VOC

DURABILITY

WEATHER
RESISTANCE

1488 colors

Hip exterior is a paint and primer in one, which boasts of its abundant colors and workability. This is ideal for both renovation and new construction because of excellent workability and strong paint film.

Exterior ヒップエクステリア

低VOC

低臭

高耐久性

高耐候性

リノベーションや新築に使用できる、色数豊富な屋外用塗料

豊富な色が自慢のHipエクステリアは、雨やみぞれ、雪、有害な紫外線など、最も過酷な要素を跳ね返す、強靭な保護膜を形成します。

エクステリア塗料

水性アクリルエマルジョン塗料

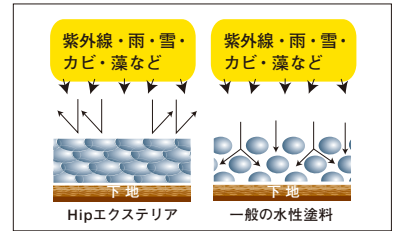
艶:2分ツヤ

Hip

Hip Exterior が選ばれる「4つの理由」

1 優れた耐久性・耐候性を実現

塗料の分子同士を結合させる最新の架橋技術により、降雨・降雪・みぞれ・紫外線に強い緻密で柔軟かつ強固な塗膜を実現。最高品質の厚い膜厚は塗装面の小さな不陸やクラックをカバーし、美しい仕上げを創り出します。



優れた耐久性・耐候性を実現

2 上品で自然な艶“エッグシェル”を採用

日本にはない卵の殻のような艶と質感が特徴のエッグシェル。上品かつ自然さを演出する艶感は、住宅の壁だけではなく、ポーチやガレージなど幅広くお使いいただけます。



3 求めている色が必ず見つかる

国内トップレベルの色が揃うHipシリーズで、屋内から屋外まで住まいをトータルコーディネート。確実な配合データと調色の技術で、何度でも同じ色をお届けいたします。



4 リノベーションにも新築にも最適のプライマーイン!

ほとんどの無塗装表面に使えるセルフプライミング、一度だけ塗れば、塗装済みの表面を完全に保護することができます。厚く柔軟な仕上がりで、表面の小さな凹凸を隠し、小さなひび割れを埋めます。

- 商品名 Hip Exterior (ヒップ エクステリア) 水性アクリルエマルションペイント
- 用途 屋外壁用 (コンクリート・モルタル・窯業サイディング・金属サイディング・ケイカル板・木部・鉄部・塩ビ鋼板・ガルバリウム鋼板)
- 艶 エッグシェル (2分艶)
- 荷姿 3.8L (各色) / 19L (淡彩色 ※HipカラーチャートのW末尾の色番号のみ)

工程	塗料名	塗装方法	塗り回数	塗装間隔 (時間以上)	塗面積と塗付量 (kg/m ²)	希釈率 (%)
素地調整	被塗面に付着している汚れ・油成分・ゴミ・粉などの付着物を除去し乾燥した清浄な面にする。 穴埋めが必要な場合にはパテ・フィラーなどを用いて行う。 素地の材質・状態に適した、シーラー・プライマーを使用してください。					
下塗り	Hip Exterior	刷毛塗り・ローラー塗り エアレススプレー	1	指触乾燥約30分 塗装間隔1~4時間以上	約8㎡/1L当り (0.15~0.16)	0% (水道水)
上塗り	Hip Exterior	刷毛塗り・ローラー塗り エアレススプレー	1	指触乾燥約30分 塗装間隔1~4時間以上	約8㎡/1L当り (0.15~0.16)	0% (水道水)

(注) 被塗膜の形状、素地の状態、施工方法、施工条件によりそれぞれ多少幅を生じることがあります。エアレスを使用する場合は5%~10%希釈してください。
(注) 8時間以内に雨が降る場合は塗装しないでください。
(注) 26℃以上の気温の時は塗装しないでください。

【塗装要領】

下地処理

カビや藻が発生している場合は市販のカビ取り剤を使用し除去してください。ボードのジョイント部はひび割れ防止のため、パテ処理し、サンドペーパーで研磨して平滑にしてください。ゴミ・ほこり・砂・油成分・樹液など塗装前に水洗いし、乾燥した清浄な面にしてください。鉄部に塗る場合は、よくサビを落とし必ず下塗りにサビ止めペイントを塗ってください。傷・穴は下塗り塗装前に穴埋めし正常な状態にしてください。新木の場合の乾燥程度は含水率15%以下としてください。ケイカル板・塩ビ鋼板・ガルバリウム鋼板の場合、下塗りに各素材に適したプライマーを塗ってください。はがれかけのペイントや付着物はサンドペーパーや皮スキ・ワイヤーブラシなどを使い取り除きます。ツヤのある表面は必要に応じてサンドペーパーで表面をザラザラにしておいてください。施工面は塗装する前に完全に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH値12以下) 使用前に良く攪拌してください。内外壁の新設仕様の場合は、必ず下塗りにシーラーを塗装してください。素材にセメント成分などが使われている場合は、エフロレッセンスが発生する恐れがありますので適切なシーラーをご使用ください。新設の押出成形セメント板・GRC板・フレキシブルボードなどは、浸透型シーラーをお使いください。

施工方法

マスキングテープやマスカーを使い、塗りたくない所を覆います。マスキングテープは塗装が終了しない場合でもその日のうちに一旦はがしてください。翌日になると塗料が固まってしまいマスキングテープを綺麗にはがすことが難しくなります。希釈せずよく攪拌して塗装してください。刷毛塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量・表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、刷毛塗りの部分は少なくして塗装してください。ローラー塗りの際、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りは出来る限り入り隅まで入れてください。1回目を下塗りして塗布し、2回目ですべて仕上げてください。(色によりそれ以上塗り重ねる場合もあります)

※ 施工前には施工要領書を熟読し理解した上で、必ず試験施工をし下地との密着を確認してください。

販売元 株式会社カラーワークス

COLORWORKS

オフィシャルウェブサイト www.colorworks.co.jp

オンラインショップ paint-shop.colorworks.co.jp

■ カラーワークスパレットショールーム

〒101-0031 東京都千代田区東神田1-14-2 パレットビル

Tel: 03-3864-0810

■ 本社 / ファクトリー & ショールーム

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野1-1-40 Tel: 046-278-3029

■ 神戸ショールーム

〒652-0032 兵庫県神戸市兵庫区荒田町1-4-1-102 Tel: 078-862-8802